

(様式第4号)

上田市塩田公民館運営審議会 会議概要

1 審議会名	上田市塩田公民館運営審議会
2 日時	令和3年1月28日 午後3時から午後4時20分まで
3 会場	上田市塩田公民館第1学習室
4 出席者	龍野会長、西澤副会長、中村委員、羽田委員、増澤委員
5 市側出席者	酒井館長、甲田主事
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	なし
8 会議概要作成年月日	令和3年1月29日

協議事項等

1 開会
2 会長あいさつ
3 報告事項
(1) 前回審議会会議概要
(事務局) 資料に基づき説明
(2) 公民館運営審議会委員と社会教育委員との合同会議について
(事務局) 資料に基づき説明
4 協議事項
(1) 上田市公民館施設整備計画について
(事務局) 資料に基づき説明
(委員) 資料3-1の18ページの「施設評価結果」で、塩田公民館の「有効性」がBの理由は何か?
(事務局) P29の「施設評価シート」の判断基準によると、「施設の一部を特定の団体が占有していること」、「複合化が可能なこと」の部分で、ポイントが下がることが原因であり、ともに妥当である。なお、占有している団体は、「塩田まちづくり協議会」である。
(会長) 他に質問、意見等ないので、本件については、異議等は特段ないということで閉じます。なお、会議終了後に意見書に必要事項を記入し提出してください。
(2) 令和3年度塩田公民館事業計画について
(事務局) 資料に基づき説明
(委員) 独鈷山登山をコロナ等の理由で中止し、代わりに事業復活に備え、登山道整備を新規事業に挙げているが、どこのルートを考えるか。
(事務局) いくつかのコースがあるが、平井寺ルートで考えている。理由は、従前からの公民館登山復活のために整備するということ、コースの難易度、駐車場の確保などの条件から平井寺ルートを検討している。
(委員) 登山道の整備には、管理者などの確認や関係する行政との連携も必要では。
(委員) 例えば登山好きの方などの力も借りて登山道整備をするという説明があったが、継続的な仕組

みにするためには、公民館や塩田まちづくり協議会、自治会、まちづくりの団体などの団体は関わった方がよい。

(委員) 塩田だけでなく、丸子側でも愛されている独鈷山なので連携することもよい。

(事務局) ご意見ありがとうございます。いただいたご意見を参考に検討していきます。

(委員) 塩田平かるたの大会が新規事業になっているが、必ず行って欲しい。学校内、クラスでは必ず盛り上がると思う。

(事務局) かるたの制作、大会開催につきましては、これまでも制作主体である塩田まちづくり協議会の担当部会に出席し、全面的に協力してきているが、今後も同会と連携し、良い大会になるよう努める。

5 その他

(1) 今後の会議日程 未定であり、改めて調整いたします。

(2) 行事、講座の開催予定及び分館役員等のメールアドレスの把握について

(事務局) 資料に基づき説明

(委員) 家のパソコンの電子メールは、毎日開けない方が多いと思う。また、大量のメール受信により見逃す場合もあると思われ、電子メールによる会議の通知は心配である。

(事務局) ご質問のことを想定し、メールアドレスを照会する際には、「スマートフォンでもいいので普段から頻繁に確認しているアドレス」を報告いただくようにする予定である。また、資料のとおり会議通知は、これまでどおりはがきなど郵送で行い、主要な対象ではない研修会のお知らせなど、重要度の低い情報提供は電子メールで行う予定です。

6 閉会